

八戸港の地域的情報（参考）

1 八戸港河原木地区の気象・海象の特性

- ・ 港口が北に開き、北方向の風浪が入る
- ・ 年間を通じ、西南西の陸風が最も多いが、低気圧が八戸港の南を通過すると東から北よりの風が強吹するので注意が必要

2 八戸港おける港則法に基づく勧告発出基準の概要

(1) 警戒勧告

- ・ 台風 気象台から八戸市又は三八上北が台風の強風域に入る予報を発表した場合、又はそのおそれについて気象情報等により言及した場合
- ・ 低気圧 気象台から八戸市又は三八上北に「暴風（雪）警報」が発表された場合、又は気象情報等により、同地区に「暴風（雪）警報」のおそれがある旨言及した場合

(2) 避難勧告

- ・ 台風 気象台から八戸市又は三八上北が台風の暴風域に入る予報を発表した場合、又はそのおそれについて気象情報等により言及した場合
- ・ 低気圧 気象台から八戸市又は三八上北に「暴風（雪）警報」が発表され、その予想風向が東寄り（北北東～東～南南東）の場合、また「波浪警報」が併せて発表された場合、若しくは気象情報等により、同地区に「暴風（雪）警報」及び「波浪警報」のおそれがある旨言及した場合

3 船舶のとるべき措置の概要

(1) 警戒勧告

各船の船長又は船舶所有者は、自船の堪航性や係留場所並びに天候の状況及び推移に応じた対応策を策定して関係者と共有する。大型船等は避難勧告が発出された際に港外の安全な海域に避難が完了する対応策を策定する。

(2) 避難勧告

- 【大型船等】 暴風域外の安全な海域に避難
- 【旅客船】 運航基準に基づいた安全対策
- 【小型船】 陸揚げ又は係留強化
- 【工事作業船】 作業を中止し入港避難後、係留強化
- 【その他の船舶】 早期の他港湾への避難又は冲出し避難、係留強化、機関準備等

4 荒天等により錨船が制限される海域



ENEOSLNG ターミナル前面海域と八太郎北防波堤、中央第一防波堤に囲まれた海域においては、低気圧、台風等による強風が予測される場合に錨泊自粛海域となります。

緊急連絡先	八戸海上保安部	0 1 7 8 - 3 2 - 4 6 9 1
	八戸船舶通航信号所	0 1 7 8 - 3 3 - 3 1 7 7
	八戸港管理所	0 1 7 8 - 2 1 - 2 2 8 0